

xenoBiotic™

Ames Mutagenicity Predictor

<https://xenobiotic.jp/>

澤田敏彦、橋本智裕、和佐田裕昭

岐阜大学 地域科学部

お問合せ : sawada@xenobiotic.jp

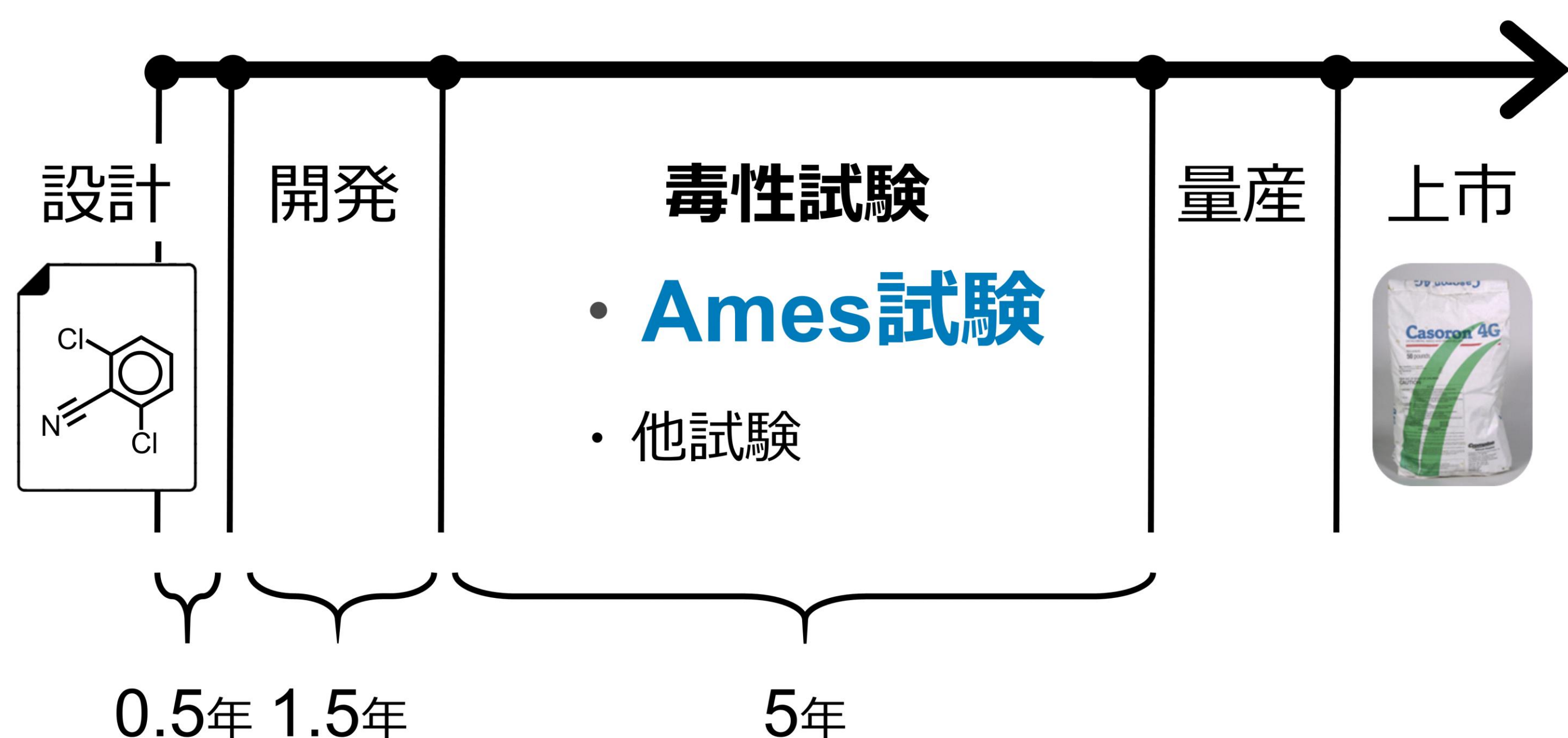
sangaku@gifu-u.ac.jp



① Ames試験とは

化学会社が機能性新規化合物を上市するには、

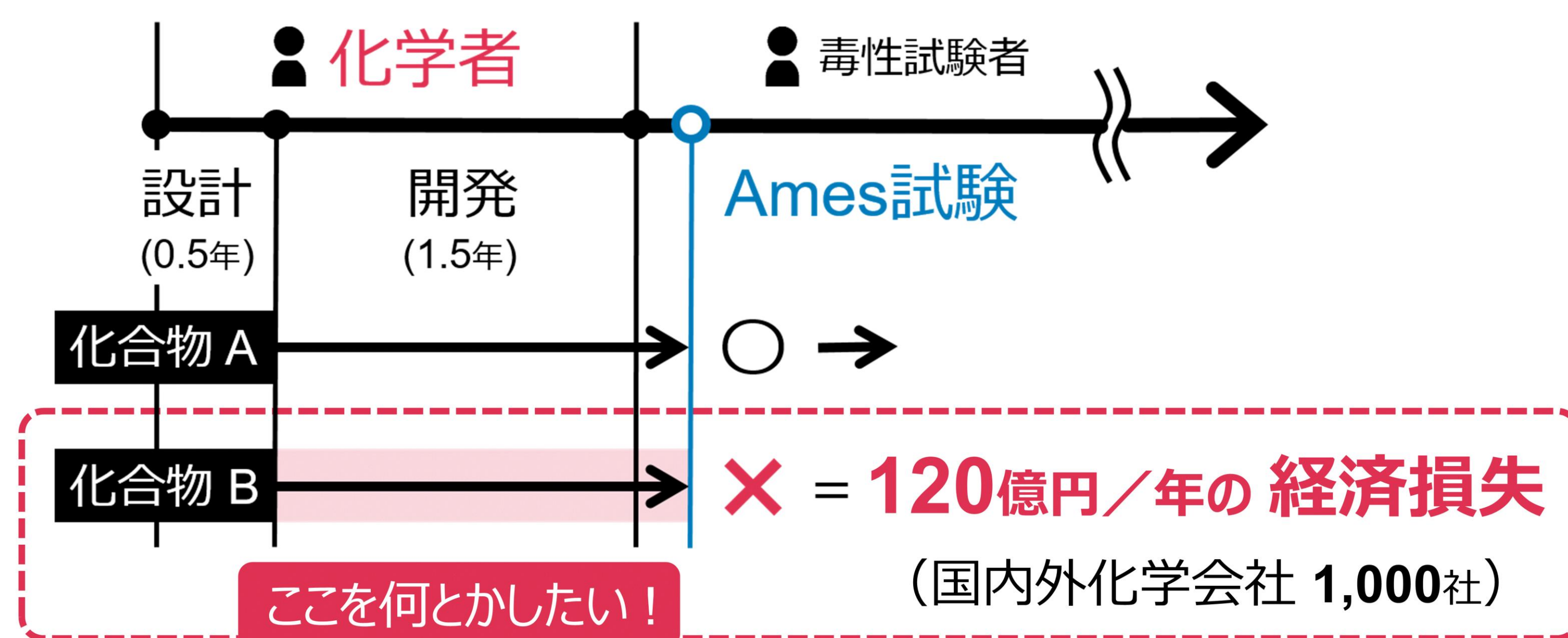
Ames試験クリア (陰性) が必須



② 化学会社が抱える課題

Ames試験クリア (陰性) 率 < 50%

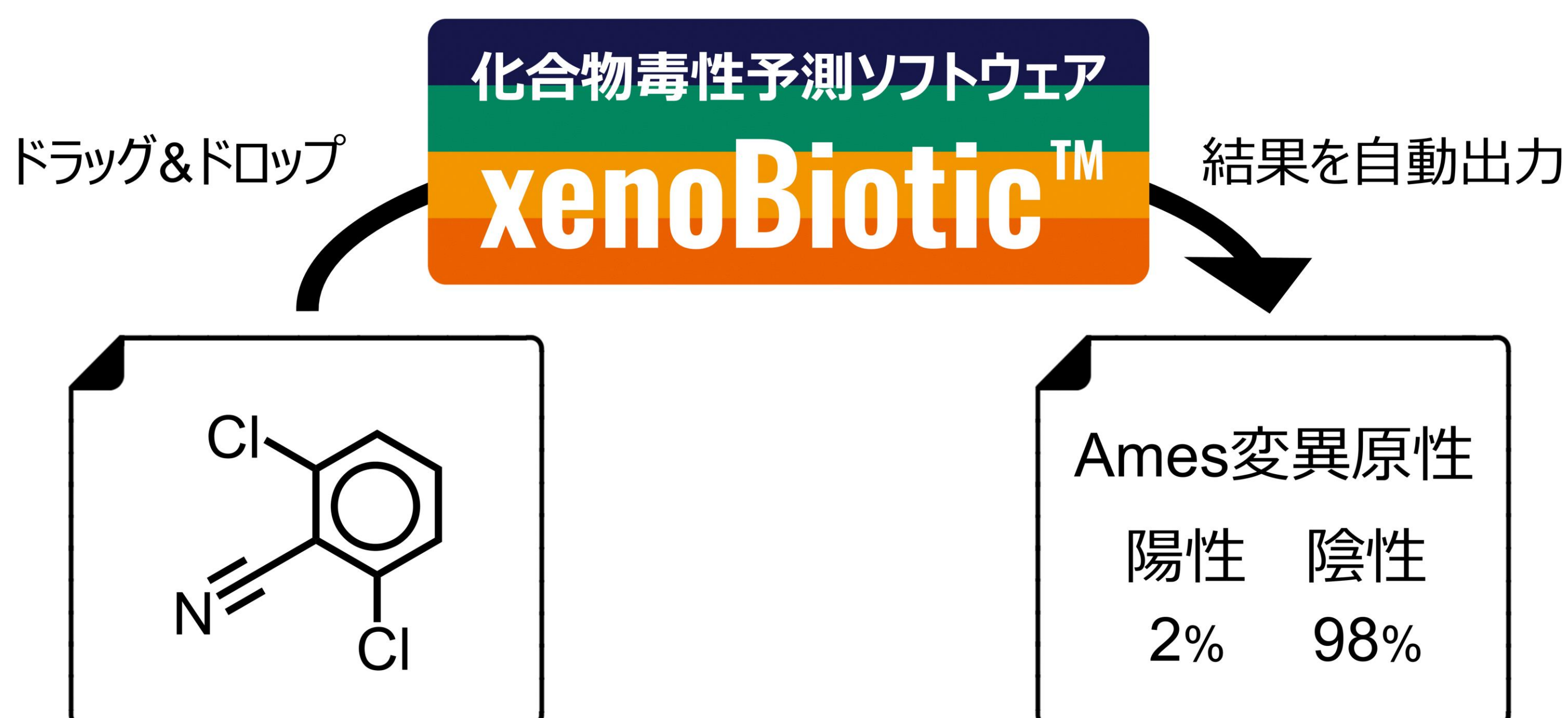
つまり、投入した **開発リソースの半分がムダとなる!**



③ 製品：化学者向け化合物毒性予測ソフトウェア

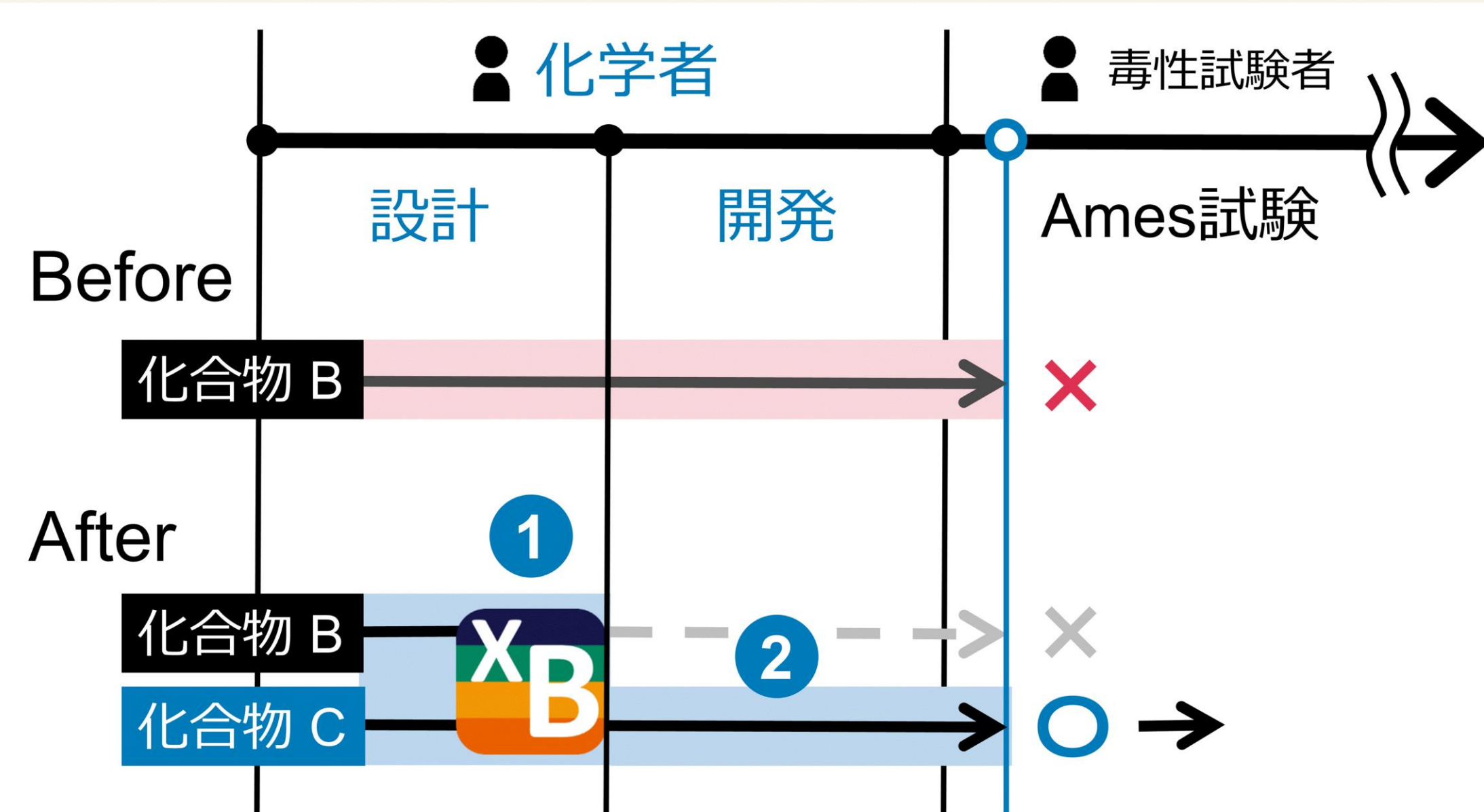
化合物の **構造式** を入力すると、

化合物の **Ames変異原性の陽/陰性の確率** を出力



④ xenoBiotic の提供価値

- 1 化学者が **化合物を設計する段階** で、**Ames試験をクリア (陰性) しやすい化合物** を選べる
- 2 ムダになっていた開発リソースを、**上市できる確率がより高い化合物開発** に充てられる



アトラクション

- NEDO Entrepreneurs Program (NEP) 2019, 仮採択 (8月本採択).
- 中部経済新聞, 17面, 2019年1月29日.
- NEDO Technology Commercialization Program (TCP) 2018, ファイナリスト.
- 東海広域5大学ベンチャー起業支援: スタートアップ準備資金, 平成30年度採択.





xenoBioticTM

Ames Mutagenicity Predictor

<https://xenobiotic.jp/>

澤田敏彦、橋本智裕、和佐田裕昭

岐阜大学 地域科学部

お問い合わせ： sawada@xenobiotic.jp

sangaku@gifu-u.ac.jp

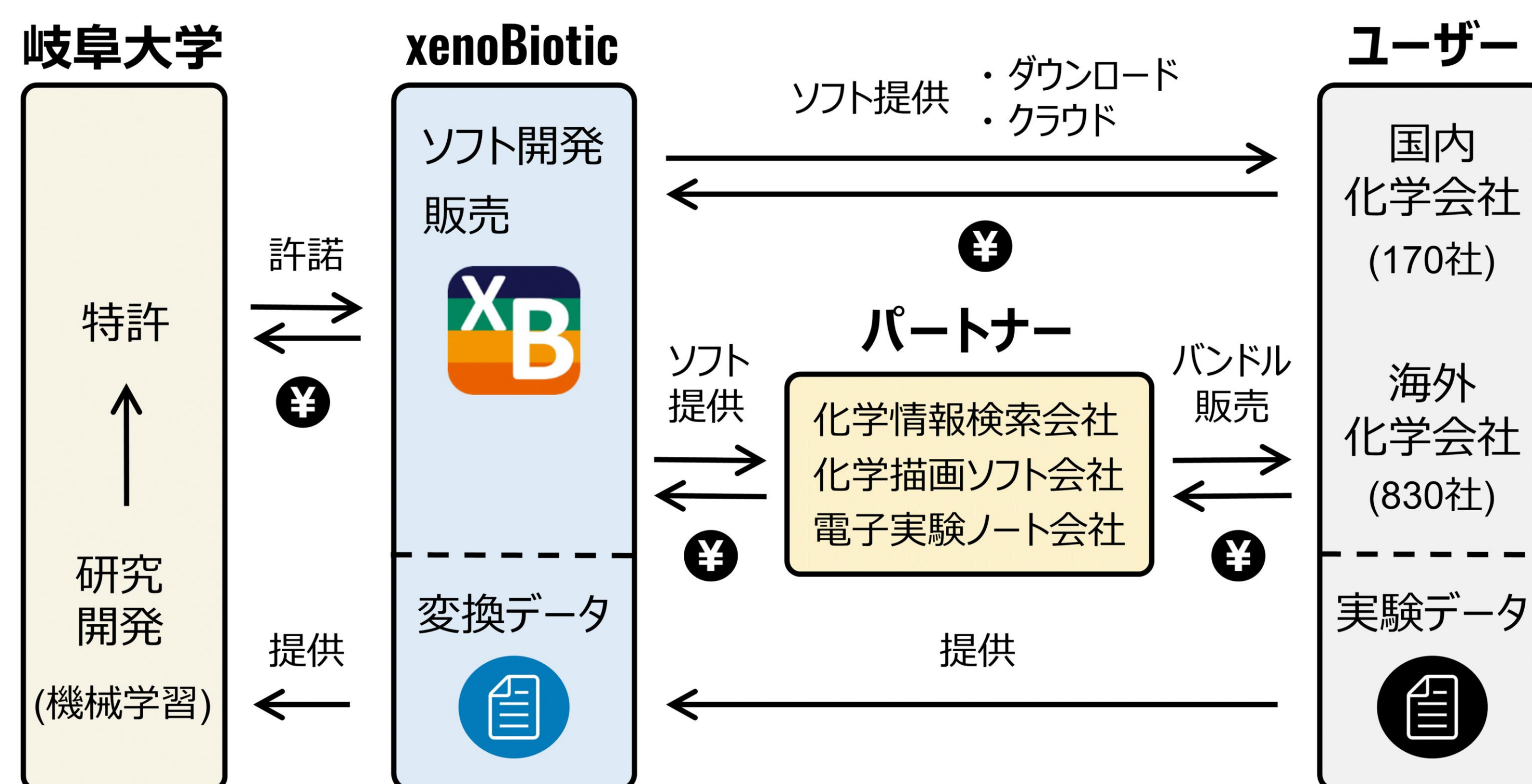
⑤ 競合比較

実質的な競合は存在しない！

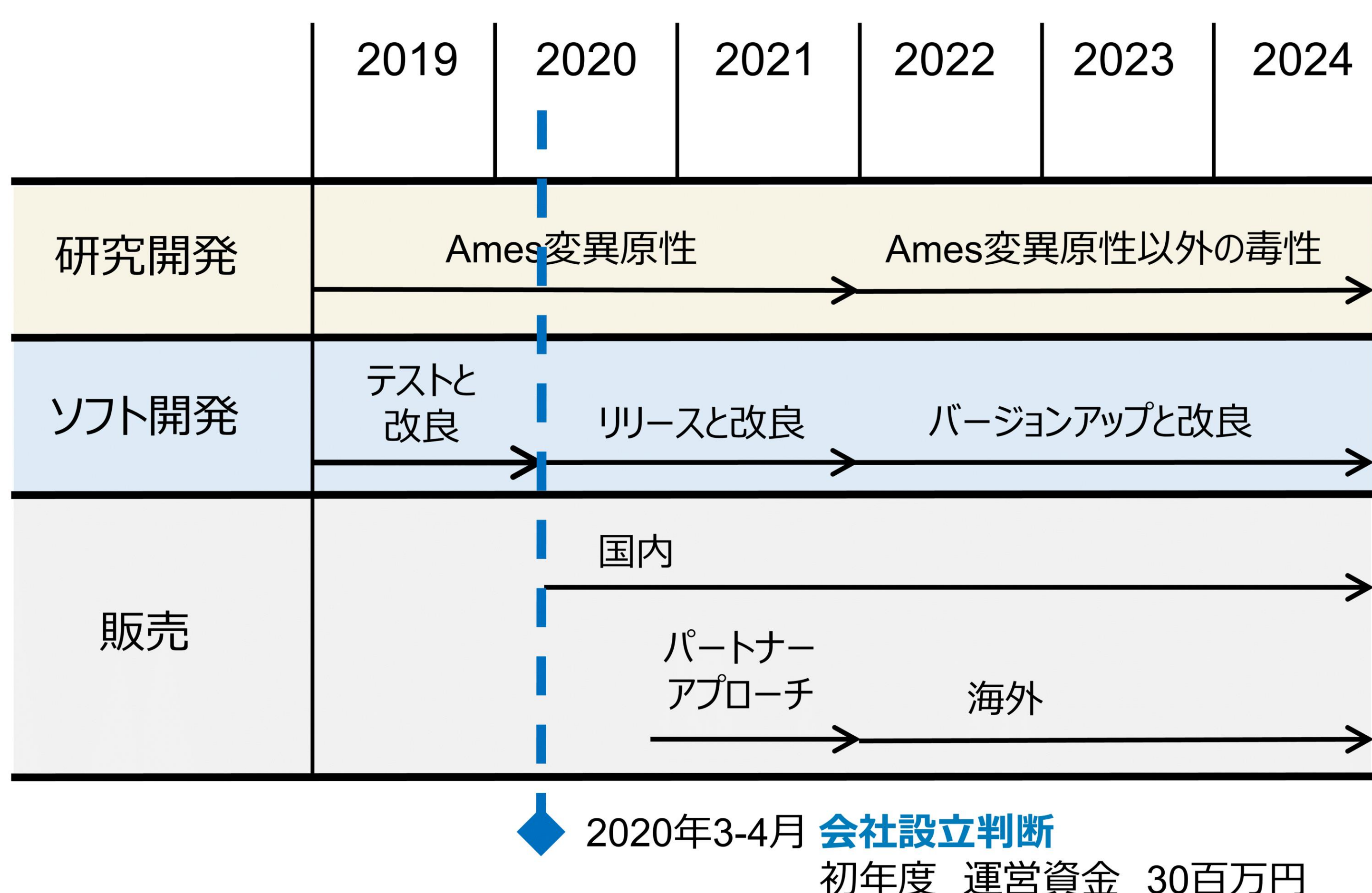
毒性試験者向けソフトとの比較でも**圧倒的に優位**

	ユーザー	操作性	出力	予測正答率	
	化学者	◎ ドラッグ&ドロップ 1回	◎ 確率	91%	優位
	毒性試験者	△ クリック 6回	○ 毒性判定	-	

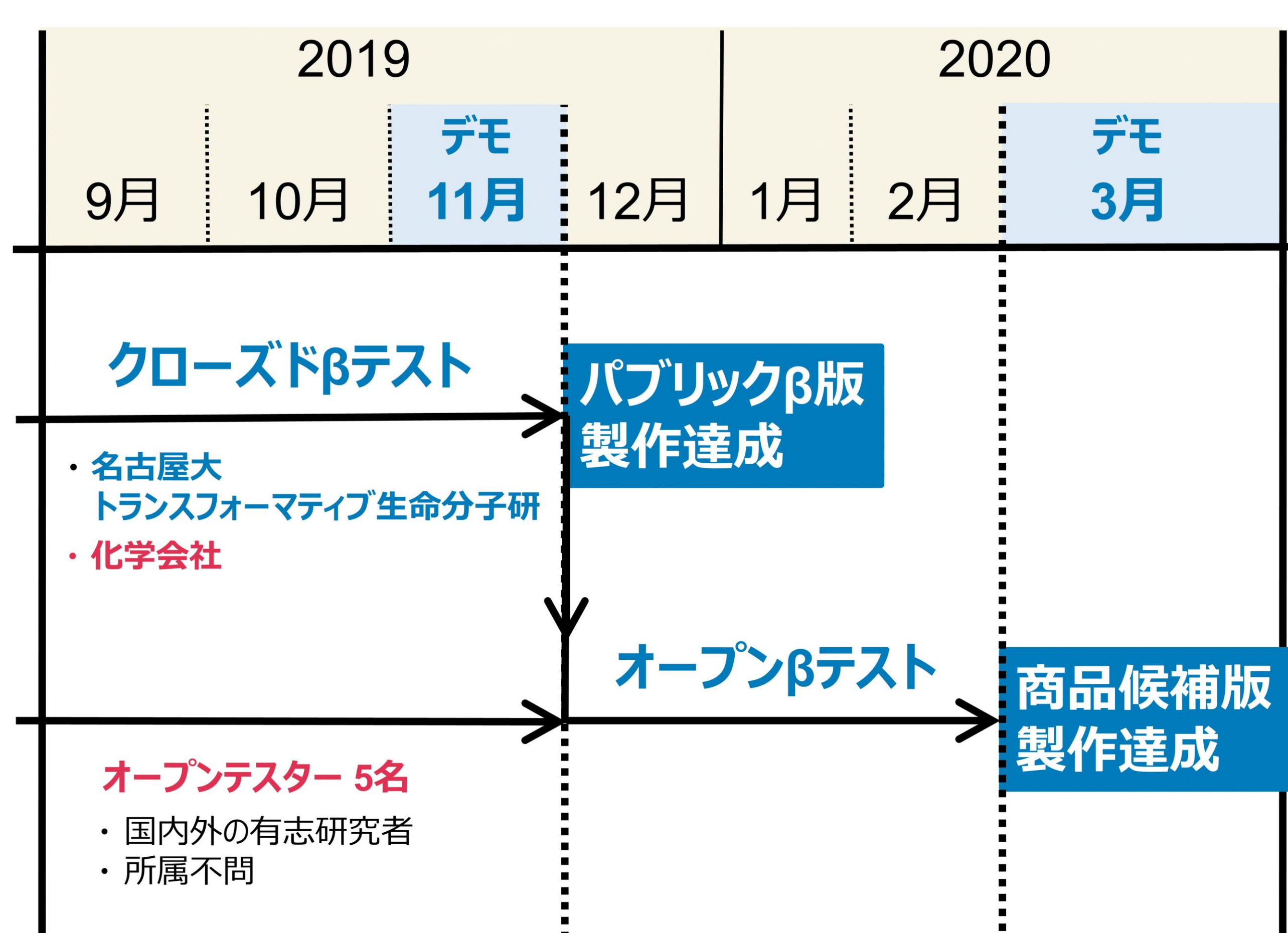
⑥ ビジネスモデル



⑦ スケジュール 2019-2024



⑧ スケジュール 2019



謝辞

利部伸三 (岐阜大学 名誉教授)

佐藤綾人 (名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 特任准教授)

牧 秀樹 (岐阜大学 地域科学部 教授)

